



# 西前小だより

横浜市立西前小学校

Web: <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nishimae/>



## 一人ひとりにドラマがあったスポーツレクリエーション

こうちよう とりかいのぶゆき  
校長 鳥飼信幸

まずは保護者の皆様、地域の皆様、西前スポーツレクリエーションへのご理解ご協力ありがとうございました。当日は天気にも恵まれ、子どもたちは日頃の練習の成果を思う存分発揮できました。そして、一人ひとりにドラマが生まれました。それもこれも保護者の皆様の子どもへの熱い応援の眼差しと大きな拍手、新型コロナウイルス拡大防止対策のためのルールの遵守、また参観はできなかったけれども見守っていただいた地域の皆様方のおかげだと感謝しております。

子どもの成長にとって大切なことの一つに多くの皆様の前での発表があります。今まで積み重ねてきたものを人に見てもらふことによって、満足感を得る体験をします。それらは、自己肯定感、自己有用感等の生きる上で大きな力となります。西前スポーツレクリエーションを通して、子どもたち一人ひとりが自分の成長を実感したと思います。

コロナ禍で制限はありますが、今後も発表の機会を大切にしていきたいです。最後にPTAの皆様、ご協力ありがとうございました。

スポレクのために校庭整備をしていた時、6年生が徒競走の練習をしていました。練習の邪魔にならないようにコース外で作業を始めました。ちょうど6コースを走ってきた子がいました。「スタートと走るコースを意識すればもっと速く走ることができる」と感じ、思い切ってその子に話しかけ、実技を交えて指導しました。すると、その子はすぐに練習に取り組み始めました。「もっと速く走るためには」と、より高い技術を学ぼうとする気持ちを感じました。「本番、がんばってね」と言いました。「ありがとうございます」と礼儀正しい挨拶がかえってきました。

6年生の徒競走が始まりました。ゴール付近での担当の仕事があったので、100mのゴールにいました。一人ひとりが真剣な表情で走ってくる姿に感動していました。すると、6コースを走っている子が第2カーブを曲がる時に、うまくコースどりをした走り方をしていました。あの時指導した6年生だと気づきました。最後の直線を駆け抜け、1位でゴール（「勝っても負けても運動を楽しむスポレク」）がめあて。その子なりの練習の成果

として)。退場し座席にもどったのを見て、声をかけに行きました。「よかったね」と言うと、親指を立てて笑顔でした。

後日の中休み、校長室へお礼を言い一人で来ました。ちょうど区役所の方と話し合い中でしたが、私も自分のことのようにうれしかったので、二人で興奮気味に喜び合いました。「この経験を今後にかかしていきたい」と話していました。

区役所の方は「子どもが校長室に一人で来ることはなかなかできませんね。それにお礼を言いに来るなんて大人でもできないことを、西前小の子どもはできるんですね」と驚き、その子の育ちを話してくれました。

5月号にも書いた、「温かく寄り添い、教え励ましてくれる家族から、相手の気持ちを思う気持ちや人として大切なことを身に付けているのだろう」と思われる子を、もう一人を発見しました。このように子どもから感動させてもらうことができる幸せがあるので、教師は辞められません。子どもたちに、どんな感動をさせてもらえるのか、これからも楽しみです。

学校ホームページへのアクセスはこちらから→



### 【令和3年度の水泳学習について】

本年度の水泳学習については、新型コロナウイルス感染症の拡大予防に取り組みながら、安全に実施できるよう計画しております。十分な対策をとりながら学習するためには、例年は2学年合同の学習を行うところですが、各学級での学習としなければならないことを考え、また、6年生が小学校での水泳学習で未履修の内容が残らないために、本年度は6年生のみ水泳学習の実技を実施することとしました。ご理解いただくようお願いします。

なお、本年度の6年生の水泳学習は、水辺の安全の確保の実技のみとします。加えて、全学年で水辺の安全に関する学習を教室で行います。

### 着任職員の紹介

本年度、初任者研修担当のため、非常勤講師が着任しました。主に4年生の図工の学習を担当します。よろしくお願いします。

【初任研非常勤講師】

みやざき ひより  
宮 寺 白 和

国際理解教室の担当講師（IUI）が着任しました。

【国際理解教室】

ムチャナス・カレーラ・アナイス

☆教育実習を実施しています☆

本年度も西前小学校では教育実習を  
6/25まで実施しています。

3名の教育実習生が4週間、

西前小学校で過ごしました。

